

## (社)日本鉄鋼協会 第19回(平成22年度助成開始) 鉄鋼研究振興助成(含む石原・浅田研究助成)募集案内

本会は、大学等における鉄鋼研究の活性化のため、また優れた学生が鉄鋼研究に魅力を感じて受給者のもとに参集することを支援するために、標記事業を実施しております。

なお、若手研究者を積極的に助成するため、若手(目安として35歳(H21.4.2現在)以下まで)の受給者を優先的に採択し、そのうち1名に「石原・浅田研究助成」の名称が重ねて付与されます。

### [本助成の特徴]

- (1) 助成金総額は年間7,000万円。
- (2) 採択予定数30件の内、最高助成金額500万円を5件程度採択。
- (3) 鉄鋼協会の会員以外でも応募可能。
- (4) 昨年の実績は、107件の応募の内、33件採択。非会員の採択は3件。
- (5) 助成期間は1期2年で最大連続4年受給可能。

### 1. 助成対象

鉄鋼および鉄鋼に関連する学術・技術研究。

### 2. 応募資格

- 1) 研究期間中、日本の国立大学、公私立大学、工業高等専門学校等の教育機関に所属し、日本国内で研究に従事する研究指導者とします(国籍不問)。なお、学生は対象外です。
- 2) 非会員でも応募できますが、採択された場合は本会に正会員として入会する必要があります。
- 3) 過去に受給された方でも、平成20年度までに受給が完了している方は再応募できます。また、受給期間中については、同一テーマでの連続応募を認めています。今回は第17回採択者(平成20年度～21年度助成)が対象になります。連続応募の際は、成果に基づき、連続応募の必要性を明確にしてください。
- 4) 同一研究室からの複数応募は可能ですが、新規採択は1件です。
- 5) 応募件数は1人1件とします。

### 3. 研究期間

研究期間は、2年とします。

### 4. 助成金額と助成時期

1件あたり審査により総額100万円以上最大500万円を限度に毎年5月頃に分割して助成します。なお、助成に先立って正会員であることを確認します。

### 5. 採択予定数

30件以内を新規採択します。その内、10件程度を若手優先枠(35歳以下)とします。

## 6. 申請期間

平成21年7月1日(水)～7月31日(金) **(必着)**

## 7. 申請方法

[ホームページの申込フォーム](#)から申請を行い、申請用紙を電子メールでお送り下さい。  
申請用紙はホームページからダウンロードして下さい。

## 8. 申請用紙の書き方

- 1) A4サイズで2枚を厳守して下さい。サイズ、頁数を越えた申請は受付できません。
- 2) 文字の大きさは10ポイントで入力して下さい。
- 3) カラーでお送りいただいてもモノクロ印刷となります。
- 4) 申請用紙はPDF形式でお送り下さい。
- 5) 「研究分野」については、分野毎に評価者が異なりますので、申請いただいた分野を変更する場合があります。研究分野の選定は本会学術部会の活動を紹介している[ホームページ](#)を参考にして行って下さい。

## 9. 選考

- 1) 選考は(社)日本鉄鋼協会の研究委員会で行います。
- 2) 選考は応募者の氏名を開示して行います。

## 10. 結果通知

- 1) 応募者には平成21年11月頃に通知します。
- 2) 受給者名・テーマ名・研究期間・助成金額をホームページ、会報「ふえらむ」に掲載します。

## 11. 助成金交付・使途

原則として本助成金は奨学寄附金として研究者の所属する機関に経理を委託します。助成金は寄附申込書送付後3ヶ月以内に請求がない場合、助成金を支払いません。

## 12. 交付条件

- 1) 助成研究の成果は、本会の講演大会に受給開始から受給終了後1年以内に必ず発表すること。
- 2) 助成研究の成果は、本会の論文誌に受給開始から受給終了後1年以内に必ず投稿すること。
- 3) 研究成果の発表の際には、本助成金を受けた旨を明記すること。
- 4) 終了時に会報「ふえらむ」に掲載する報告書(A4判1枚程度)を提出すること。
- 5) 交付条件を満たさなかった場合には、次回以降この助成金を行わないことがあります。
- 6) 助成研究者が所属している組織から別の組織に異動する場合は、本会と対応を協議すること。

と。

7) 同一テーマ連続2期受給者の場合は、1)、2)、4)は下記の通りとする。

- (1) 「ふえらむ」への報告書は1期目の2年目終了までに提出すること。提出がない場合、助成は行いません。
- (2) 講演大会発表、論文誌投稿は2期目の1年目までに行うこと。提出がない場合、助成は行いません。

### 13. 応募書類・内容の取り扱い

- 1) 応募書類は返却しません。また応募された内容は公開しません。
- 2) 選考の過程で、詳細資料の提示あるいは詳細説明を依頼する場合があります。
- 3) 申込データは本事業に関する業務以外には使用いたしません。

#### 鉄鋼研究振興助成(含む石原・浅田研究助成)について

本事業は「鉄鋼研究振興資金」および「表彰事業資金」により運営されています。

「鉄鋼研究振興資金」は、大学における鉄鋼研究の活性化・鉄鋼研究者育成を目的として平成3年度に設置されました。同資金は、趣旨に賛同する鉄鋼業の維持会員各社からの募金5億4350万円を基礎として運用されています。

また「石原米太郎研究資金(石原米太郎氏寄贈1000万円)」「浅田長平記念資金(神戸製鋼所寄贈4000万円)」により運営されていた「石原・浅田研究助成」事業は本事業に一体化して運営しています。

#### 問い合わせ先:

(社)日本鉄鋼協会 総合企画事務局 総務グループ 榎岡

TEL:03-5209-7011 FAX:03-3257-1110 E-mail:naraoka@isij.or.jp

[助成のページに戻る](#)

[ISIJのホームページに戻る](#)